

令和5年度 第1回小中一貫教育推進委員会「小学校教育課程部会」

日時 令和5年6月13日(火) 15:30～

場所 砂川市立砂川小学校 2階会議室

開 会

1 部会長あいさつ

2 構成メンバー自己紹介

3 確認事項

(1) 本部会の今年度の役割について

- ・ねらい
- ・ゴール

(2) 本部会の今年度の推進の具体

- ・取組の流れ
- ・展望について

4 協議事項

(1) 本部会の推進日程

(2) 市内小学校での「学習スタンダード」の交流

(3) 市内で共通に行っていく今後の取組(第2回会議に向けて)

(4) その他

5 連絡事項

閉 会

3 確認事項

(1) 本部会の今年度の役割について

① 本部会に求められている令和5年度の**ねらい**

各小学校において、校内研究と関連付けながら「砂川市小学校学習スタンダード」を踏まえた試行・検証を行い、「学習スタンダード」を改善し、令和6年度からの全市的な運用体制を確立する。

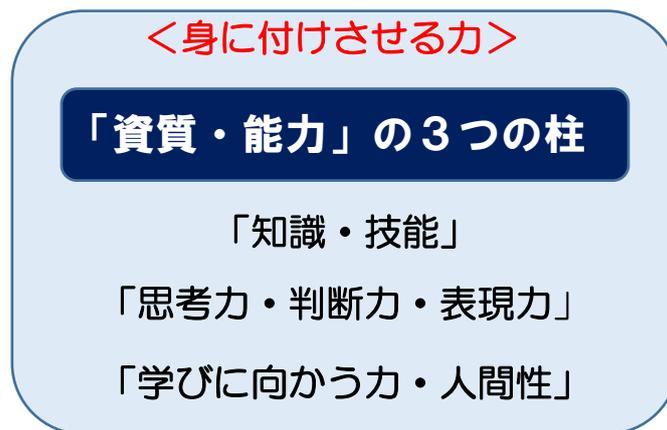
② 本部会に求められている令和5年度の**ゴール**

- ・ 検証、改善を通して「学習スタンダード（改訂版）」が完成していること。
- ・ 令和6年度のスタート時点で、「学習スタンダード（改訂版）」が全市的に運用できる体制になっていること。
- ・ 保護者向けの「保護者版 学習スタンダード」が完成・発行されていること。

砂川市小学校「学習スタンダード」

1. はじめに

(1) 学習指導要領で示されている「3つの柱」



砂川市小中一貫教育「全体構造図」による目指す児童像

目指す児童生徒像【確かな学力】

よりよく考え、自ら進んで学習に取り組む児童生徒

(2) 授業スタンダード設定の趣旨

砂川市の子供たちに、学習指導要領で示されている3つの資質・能力「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間性」を確実に身に付けさせ、義務教育学校の目指す児童生徒像に迫るため、日常の授業の中で授業スタンダードを意識した授業づくりが必要となるため。

2. 学びの姿勢

(1) 学習のきまり

< 授業前 >

- ① 次の時間の準備をします。～教科書、ノート、筆記用具～机上整理→(2)
- ② 忘れ物をしたときは、休み時間のうちに先生に報告します。
- ③ チャイムが鳴り終わるまでに席に着きます。

< 授業中 > ★正しい姿勢で座ります。

【聞く】

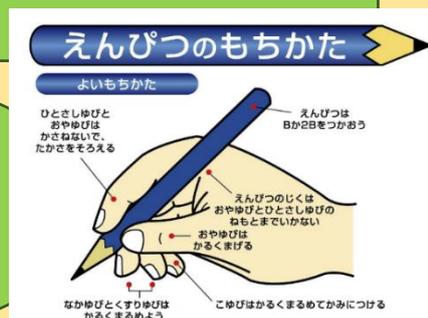
- ① 話す人を見ながら最後まで聞きます。
- ② 自分の考えと比べながら聞きます。
- ③ 聞き終わったら返事をします。(同じです。いいです。他にありま

【発表する】

- ① 名前を呼ばれたら相手に聞こえるように返事をします。
- ② みんなに聞こえる声の大きさと語尾まではっきり話します。
- ③ 順序よく、整理して伝えます。

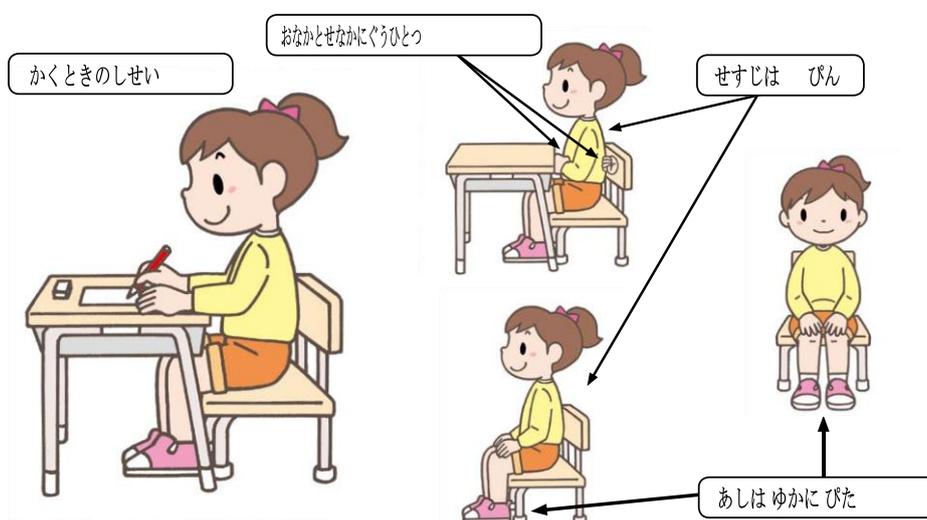
【書く】 ※「課題」は青、「まとめ」は赤

- ① 正しい鉛筆の持ち方で書きます。
- ② 正しい姿勢で書きます。
- ③ ていねいに字を書きます。



< 授業後 > ★次の授業の準備をしてから、休み時間に入ります。

しせいのもんさしぐう・びた・ぴん。



(2) 机上の整理

鉛筆	1年 2B 2年 2BまたはB 3年～BまたはHB
色鉛筆 (青・赤)	1・2年は色鉛筆 3年～ ボールペン可
消しゴム	四角いもの
15 cm定規	1年生から使用 折りたたみ式不可



机の上には、学習に集中できるように余計な物は置かない。

基本的には、【鉛筆・消しゴム・色鉛筆またはボールペン（青と赤）・定規】とし、柄はシンプルなもの。

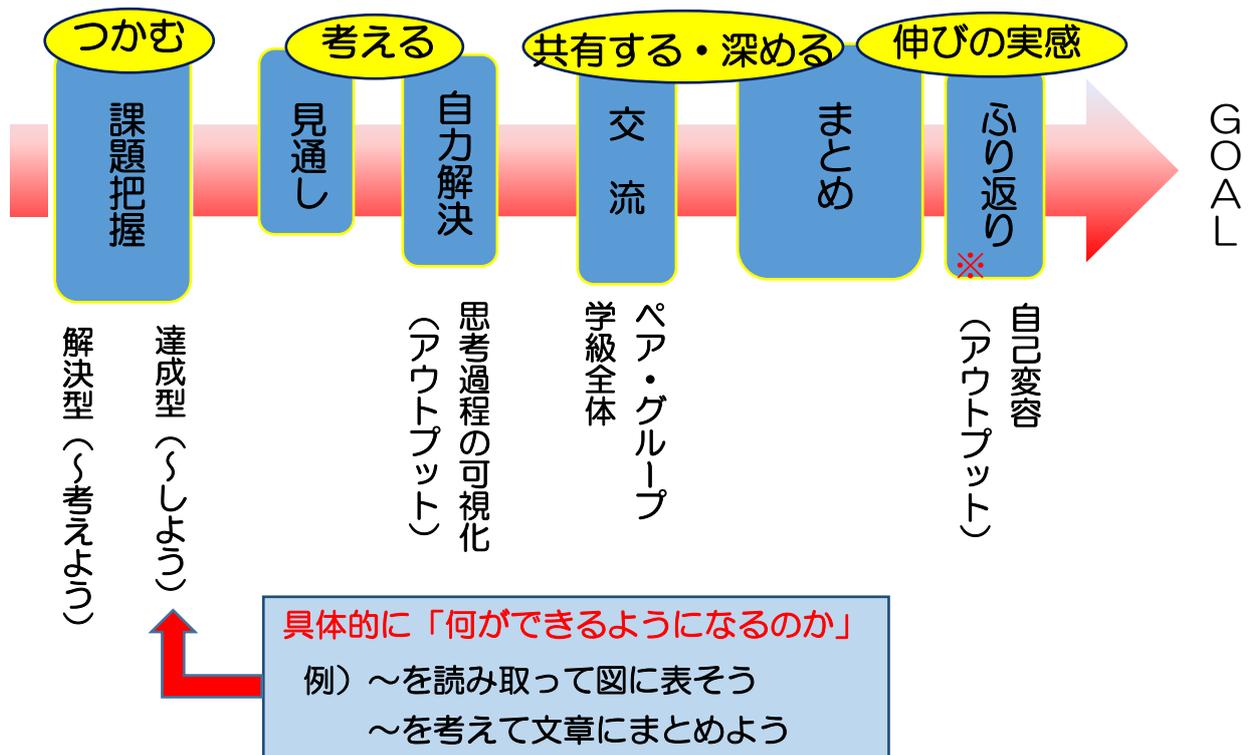
端から定規・鉛筆・消しゴムの順（またはその逆）に置くと鉛筆を落とすことが少なくなる。「置く順序」や「縦向き・横向き」「位置」などは、状況に応じて対応する。

(3) 筆入れに入れる物

- ①鉛筆5本程度
- ②色鉛筆（ボールペン）
- ③消しゴム
- ④定規（15 cm）
- ⑤油性ネームペン（2年生以上）

3. 授業の流れ

(1) 1単位時間の授業展開



(2) 本部会の今年度の推進の具体

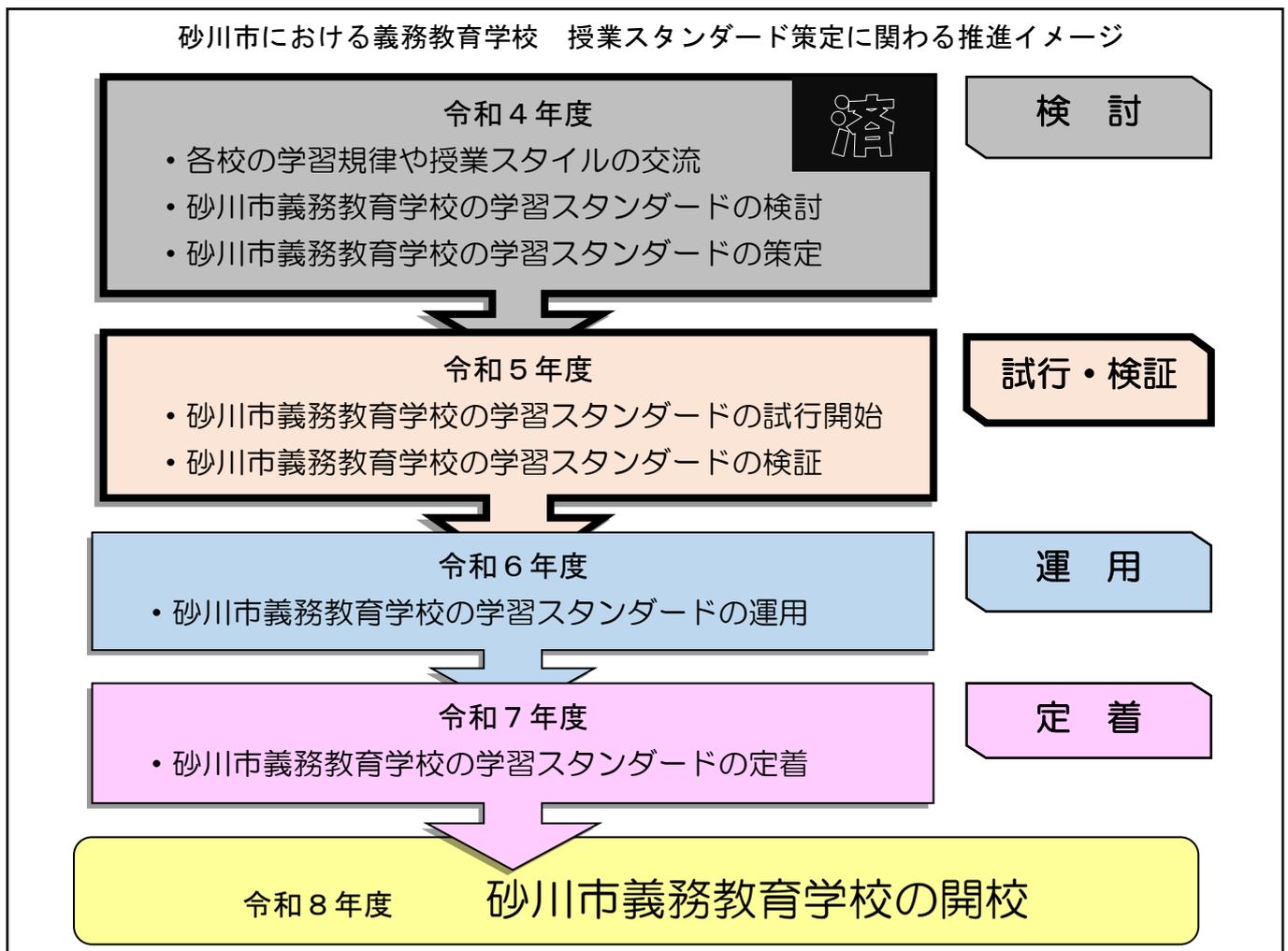
① 取組の流れ

- ・市内全小学校で「学習スタンダード」を踏まえた授業が行われるよう、部会員が各学校で推進する。
- ・本部会の会議において、「学習スタンダード」を踏まえた授業を行うことの成果と課題を明確化し、改善を要する点を協議、整理する。
- ・各学校の授業の様子からの「学習スタンダード」の成果と課題を踏まえて、「学習スタンダード（改訂版）」を完成させる。並びに「保護者版学習スタンダード（※保護者向けリーフレット）」を完成させる。

② 展望

- ・完成した「学習スタンダード（改訂版）」は、次年度以降は検討を要しない（微調整程度）のものになるようにしたい。

令和4年度	「学習スタンダード」の策定
令和5年度	「学習スタンダード」の検証→「学習スタンダード（改訂版）」の完成
令和6年度	「学習スタンダード（改訂版）」の運用
令和7年度	「学習スタンダード（改訂版）」の定着
令和8年度	砂川市義務教育学校の開校



4 協議事項

(1) 本部会の推進日程

	日程(案)	主な内容
第1回	6月13日(火)	部会の役割の共有、今後の見通しの確認
第2回	8月25日(金)	さらに各校で揃える必要のある事項の洗い出し
第3回	10月26日(木)	「(改訂版)」の検討、
第4回	12月15日(金)	「(改訂版)」の策定、「(保護者版)」の検討
第5回	2月26日(月)	「(改訂版)」 「(保護者版)」の発行確認

(2) 市内小学校での「学習スタンダード」の交流

- ・推進方法
- ・授業の実際(現状)
- ・今後の見通し

○砂川小

○豊沼小

○中央小

○北光小

○空知太小

(3) 市内で共通に行っていく必要のある事項（第2回会議に向けて）

○現状にみる成果

○現状にみる課題

○第2回会議に向けて取り組むこと

- ・ 共通に取り組む事項

- ・ ○○小学校で取り組む事項

(4) その他

○教育課程の作成について（今年度教科書採択年度）

○今後検討を要すること

■組織に関わること

① 校 内

- ア 校務分掌
- イ 担任
- ウ 学級編成
- エ 申請加配
- オ 教科担任（持ち時数）
- カ 部活動担当者
- キ 特別委員会
- ク 適応指導教室の運営
- ケ 通級指導教室の運営

② 外 部

- ア P T A

イ 学校運営協議会

ウ 参画を要する委員会・会議 等

■教育課程・日課等に関わること

① 教育課程

- ア 各教科
- イ 総合的な学習の時間
- ウ 学級活動
- エ 児童・生徒会活動
- オ 特別支援学級
- カ 通級指導教室
- キ 学校行事
- ク 児童・生徒会行事

ケ クラブ活動

- ② 全体計画
- ③ 日課表

ア ステージごとの基本日課

イ 特別日課

- ④ 時間割
- ⑤ 特別教室割
- ⑥ 教材・副教材の選定
- ⑦ プール学習のもち方
- ⑧ スキー学習のもち方
- ⑨ 武道のもち方
- ⑩ 通知表
- ⑪ 指導要録
- ⑫ キャリアパスポート
- ⑬ 校務支援システムの利活用
- ⑭ 年間行事予定

- ⑤ P T A 総会
- ⑥ 学校経営説明会
- ⑦ 家庭訪問（個人懇談）
- ⑧ 宿泊学習
- ⑨ 修学旅行
- ⑩ 運動会
- ⑪ 陸上大会
- ⑫ 中体連壮行会
- ⑬ 終業式
- ⑭ 遠足
- ⑮ 学校祭
- ⑯ 学芸会
- ⑰ ●●フェスティバル
- ⑱ 卒業生を送る会
- ⑲ 卒業証書授与式
- ⑳ 修了式
- ㉑ 離任式

■各種マニュアル整備に関わること

- ① 危機管理マニュアル
- ② 学校いじめ防止基本方針
- ③ 防災計画
- ④ 私費会計取扱
- ⑤ アナフィラキシー対応マニュアル
- ⑥ 学校経営計画
- ⑦ 学校要覧
- ⑧ 「よくわかる●●」リーフ
- ⑨ 特別支援教育コーディネーターリーフ
- ⑩ SC・SSWだより
- ⑪ 学校HPの運用
- ⑫ その他

■学校行事に関わること

- ① 入学式
- ② 始業式
- ③ 新入生（歓迎）を祝う会
- ④ 参観日・懇談会

■学習指導に関わること

- ① 授業スタイルの統一
- ② 学習に関わる持ち物の統一
- ③ 使用するノートの統一
- ④ タブレット端末活用のきまり
- ⑤ タブレット端末持ち帰りのきまり
- ⑥ 教室環境の統一
- ⑦ 家庭学習習慣化の取組

■研究推進に関わること

- ① 研究主題
- ② 研究仮説
- ③ 研究推進計画

■児童・生徒会活動に関わること

- ① 児童会役員の構成
- ② 行事への参画のさせ方
- ③ 委員会の内容と数

④ 役員改選の時期

■生徒指導に関わること

- ① 校則（学校生活のきまり）
- ② 自転車通学のもち方
- ③ 交通安全指導
- ④ 避難訓練
- ⑤ 防災教室（地域と協働）
- ⑥ 不登校児童生徒の対応
- ⑦ いじめの問題に対する対応
- ⑧ スクールバスについて

■健康・安全指導

- ① 健康診断実施要領
- ② 各種健診実施要領
- ③ アレルギー児童の把握と対応
※エピペン[®]含む
- ④ 給食指導の統一
※必要な物品の洗い出し→購入
- ⑤ 清掃区域の割当て
※必要な物品の洗い出し→購入
- ⑥ 保健室経営の方針検討
- ⑦ 備品、消耗品等の検討・決定
- ⑧ 保健室利用児童生徒の実態交流

■特別支援に関わること

- ① 個別の指導計画、支援計画の交流・作成
- ② 校内支援委員会の児童に関わる交流
- ③ 特別支援学級に関わる交流
- ④ 通級指導教室の運用方法決定
- ⑤ 特別支援学級在籍する児童生徒の交流計画の検討
- ⑥ 特別支援学級の教室整備計画

■学校図書に関すること

- ① 廃棄、移管について検討・決定
- ② 図書台帳作成方法の検討・決定
- ③ 読書指導方法の件津・決定
- ④ 図書管理方法の検討・決定

■学校事務に関すること

- ① 学校財産・備品の整理、移管等
- ② 給食費徴収方法や期間の交流と検討
- ③ PTA 会費徴収方法や期間の交流と検討
- ④ 備品、消耗購入方法や手順の交流と検討
- ⑤ PTA 一般・特別会計予算案作成
- ⑥ 教科書発注・冊数確認
- ⑦ 給食費、教材費納入計画立案

5 連絡事項

砂川市立●●義務教育学校理科系統表(9年間を貫く学びの保障)

太赤字を中心に分析と対策を記入する。

※数字はNRT結果の中領域別等の全国比(全国=100)

※全国比96~104=黒、105~109=青、110以上=青太字、95~91=赤、90以下=赤太字

		1stステージ		2ndステージ		3rdステージ							
		3・4年生		5・6年生		7年生		8年生		9年生			
領域	内容			領域	内容								
生命	生物の構造と機能	【3年】身の回りの生物 ●身の回りの生物と環境との関わり ●昆虫の成長と体のつくり ●植物の成長と体のつくり ※生命の構造と機能・生命の連続性・生物と環境の関わりの内容を含む。	【6年】人の体のつくりと働き ●呼吸 ●消化・吸収 ●血液循環 ●主な臓器の存在	生物の構造と機能	生物の観察と分類の仕方 ●生物の観察 ●生物の特徴と分類の仕方	生物と細胞 ●生物と細胞 ※生命の構造と機能・生命の連続性の内容を含む。	植物の体とつくりと働き ●葉・茎・根のつくりと働き	動物の体とつくりと働き ●生命を維持する働き ●刺激と反応					
	生命の連続性	【4年】人の体のつくりと運動 ●骨と筋肉 ●骨と筋肉の働き	【6年】植物の養分と水の通り道 ●てんぷんのでき方 ●水の通り道	生命の連続性						生物の成長と殖え方 ●細胞分裂と生物の成長 ●生物の殖え方			
	生物と環境の関わり	【4年】季節と生物 ●動物の活動と季節 ●植物の成長と季節 ※生命の連続性・生物と環境の関わりの内容を含む。	【5年】植物の発芽、成長、結実 ●種子の中の養分 ●発芽の条件 ●成長の条件 ●植物の受粉、結実	生物と環境の関わり						遺伝の規則性と遺伝子 ●遺伝の規則性と遺伝子			
地球	地球の内部と地表面の動き		【6年】土地のつくりと変化 ●土地の構成物と地層の広がり ●地層のでき方 ●火山の噴火や地震による土地の変化	地球の内部と地表面の動き	身近な地形や地層、岩石の観察 ●身近な地形や地層、岩石の観察						生物と環境 ●自然界のつり合い ●自然環境の調査と環境保全 ●地域の自然災害 ※地球の内部と地表面の変動・地球の大気と水の循環の内容を含む。		
	地球の大気と水の循環	【4年】雨の行方と地層の様子 ●地面の傾きによる水の流れ ●土の粒の大きさと水のしみ込み方 ※地球の内部と地表面の変動・地球の大気と水の循環の内容を含む	【5年】流れる水の働きと土地の変化 ●流れる水の働き ●川の上流・下流と川原の石 ●雨の降り方と増水 ※地球の内部と地表面の変動・地球の大気と水の循環の内容を含む	地球の大気と水の循環	地層の重なりと過去の様子 ●地層の重なりと過去の様子	火山と地層 ●火山活動と火成岩 ●地震の伝わり方と地球内部の働き	自然の恵みと火山災害・地震災害 ●自然の恵みと火山災害・地震災害	気象観測 ●気象要素(圧力を含む) ●気象観測	天気の変化 ●霧や雲の発生 ●前線の通過と天気の変化	日本の気象 ●日本の天気の特徴 ●大気の動きと海洋の影響	自然の恵みと気象災害 ●自然の恵みと気象災害		自然環境の保全と科学技術の利用 ●自然環境の保全と科学技術の利用 (第1分野と共通) ※地球の内部と地表面の変動・地球の大気と水の循環の内容を含む。
	地球と天体の運動	【4年】天気の様子 ●天気による1日の気温の変化 ●土の粒の大きさと水のしみ込み方	【5年】天気の変化 ●雲と天気の変化 ●水の自然蒸発と結露	地球の内部と地表面の動き									
		【3年】太陽と地層の様子 ●日陰の位置と太陽の位置の変化 ●地面の暖かさや湿り気の違い	【6年】月と太陽 ●月の位置や形と太陽の位置	地球の大気と水の循環									天体の動きと地球の自転・公転 ●日周運動と自転 ●年周運動と公転

